

環境調査結果のお知らせ

平成25年11月12日午前10時から野見・須崎湾の環境調査を行いましたので、結果をお知らせします。

概況

湾内の環境は、水温21～23℃、塩分31～33、溶存酸素量5～7mg/lでした。
透明度は3～6m前後で、貝類の赤変化を引き起こすミリオネクタ・ルブラが少数確認されました。

水温と塩分(表1・2)

水温は20.6～23.0℃、塩分は31.3～33.3でした。前回調査時(H25.10.31)と比較して、水温は1～2℃低下、塩分は表層が1上昇していました。

溶存酸素量(表3)

溶存酸素量は4.8～7.1mg/lで、前回より0～1mg/l低下していました。

プランクトン(表4・5)

透明度は3.0～5.5mでした。
検鏡の結果、貝類の赤変化を引き起こすミリオネクタ・ルブラが最高4cells/ml確認されました。

海や養殖魚の状態に変化や不安を感じた時は、よく洗ったペットボトルに海水を汲む等して、中央漁業指導所か水産試験場まで連絡してください。



表1 水温(℃)

調査地点	湾奥ブイ	馬の背	ガラク	津波防波堤内側	漁場平均※	前回調査(H25.10.31)		市場前
						漁場平均※	前回との差 今回-前回	
0m	22.2	22.3	22.3	20.6	22.3	23.0	▲ 0.8	22.3
2m	22.2	22.3	22.4	21.8	22.3	23.5	▲ 1.3	22.3
5m	22.2	22.3	22.4	23.0	22.3	24.0	▲ 1.7	22.6
10m	22.2	22.3	22.4	23.0	22.3	24.3	▲ 2.0	22.8
B-1m	21.9	22.6	22.4	22.9	22.3	24.3	▲ 2.0	22.9

表2 塩分

調査地点	湾奥ブイ	馬の背	ガラク	津波防波堤内側	漁場平均※	前回調査(H25.10.31)		市場前
						漁場平均※	前回との差 今回-前回	
0m	32.9	33.0	33.0	31.3	33.0	31.8	1.2	32.5
2m	32.9	33.0	33.0	32.1	33.0	32.2	0.8	32.5
5m	32.9	33.0	33.0	33.1	33.0	32.6	0.4	32.7
10m	33.0	33.0	33.0	33.2	33.0	32.9	0.1	33.0
B-1m	32.9	33.3	33.0	33.3	33.1	33.1	▲ 0.0	33.1

表3 溶存酸素量(mg/l)

調査地点	湾奥ブイ	馬の背	ガラク	津波防波堤内側	漁場平均※	前回調査(H25.10.31)		市場前
						漁場平均※	前回との差 今回-前回	
0m	6.1	6.1	5.6	7.1	5.9	6.6	▲ 0.7	6.2
2m	6.0	6.1	5.2	6.6	5.7	6.2	▲ 0.5	6.1
5m	5.9	6.0	5.1	5.7	5.7	5.6	0.1	5.9
10m	5.8	6.0	4.9	5.7	5.6	5.7	▲ 0.1	5.7
B-1m	5.8	5.8	4.8	5.8	5.5	5.6	▲ 0.1	5.7

※湾奥ブイ・馬の背・ガラクの平均値

表4 水深・透明度(m)

調査地点	湾奥ブイ	馬の背	ガラク	津波防波堤内側	市場前
水深	16.7	24.6	15.8	16.8	12.6
透明度	5.5	4.2	3.9	3.0	2.5
前回透明度	3.7	4.0	4.5	5.0	3.3

表5 プランクトン(cells/ml)

	ミリオネクター ルブラ	アカシオ・ サンガイネア	ジャイロディニウム属 (ドミナンス、 スピラレ)	プロロセントラム属 (マイカンス、 トリエステリナム)	ケイ藻類
湾奥ブイ	0m	0	0	0	1,250
	2m	1	0	2	860
	5m	0	1	2	670
馬の背	0m	1	0	2	880
	2m	4	0	1	640
	5m	1	0	1	770
ガラク	0m	1	0	1	360
	2m	0	0	4	100
	5m	0	1	2	80
津波防波堤 内側	0m	3	0	0	30
	2m	1	0	0	50
	5m	1	0	1	20
市場前	0m	0	0	2	30
	2m	1	0	1	10
	5m	0	0	0	10